

情報公開用文書

「妊婦に対する自己血輸血の現状に関する研究」について

1, 研究（調査）の目的と概略

妊婦様に対する自己血輸血に関するエビデンスを蓄積し、治療成績を明らかにすることを目的とします。

2, 研究（調査）の方法

妊婦様の中で自己血貯血を施行された患者様に関して、年齢、検査結果、臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。当院で匿名化された後、群馬大学医学部附属病院の事務局へ情報提供されます。

3, 研究（調査）の参加施設

全国の分娩取り扱い医療機関

4, 調査期間

調査期間 承認日から 2021年6月30日まで

5, 調査の対象となる患者様

本研究の対象となるのは、2016年1月1日～2018年12月31日の間に、当院にて自己血貯血を施行された妊婦様です。

6, この研究への協力は任意です

本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を守ります。データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。

7, お問い合わせ先

研究代表者： 群馬大学医学部附属病院 輸血部 横濱章彦

当院研究責任者：徳島県立中央病院血液内科 医療局次長 尾崎修治

TEL: 088-631-7151 FAX: 088-631-8354